

平成23年第1回定例会  
予算決算常任委員会  
健康福祉病院分科会

説明資料

【議案補充説明資料】

	頁数
1 議案第17号 平成23年度三重県病院事業会計予算	1
2 議案第38号 三重県病院事業条例の一部を改正する条例案	8
3 議案第69号 平成22年度三重県病院事業会計補正予算（第2号）	9

【所管事項説明資料】

◇ な し

平成23年 3月 8日

病院事業庁

## 1 平成23年度三重県病院事業会計予算について

### (1) 予算編成にあたっての基本的な考え方

県立病院は、一部の病院において医師等の不足により、本来の機能が十分に発揮できず、厳しい経営環境にあります。このため、医師・看護師等の確保定着のための事業を継続するとともに、必要な医療機器の整備・更新等を行ない事業収支の改善に一層取り組み、地域医療体制の維持や医療の質の向上に努めます。

また、『県立病院改革に関する基本方針』に基づき、県立病院改革を推進するために必要な事業を実施します。

### (2) 主な重点項目

① 県立病院の医師・看護師等確保定着事業 予算額 175,626千円

ア 医師確保のための研修環境等改善事業 (予算額 38,934千円)

県立病院で働く医師を確保するため、研修環境の充実や住環境の改善等を行い、勤務医にとって働きがいのある職場環境づくりに取り組みます。

イ 看護師等確保定着事業 (予算額 136,692千円)

県立病院で働く看護師の確保定着を図るため、助産師及び看護師修学資金制度の活用や新人看護師への技術支援等に取り組みます。

② 周産期医療機能拡充事業(総合医療センター) 予算額 118,582千円

北勢地域の周産期医療を充実させるために、三重県医療審議会周産期部会の意見書を踏まえ、総合医療センターにおいて周産期センター整備工事等を行います。

③ 県立病院改革推進事業 予算額 340,452千円

『県立病院改革に関する基本方針』に基づき、総合医療センターの地方独立行政法人化、志摩病院への指定管理者制度導入のために必要な取組みを進めます。

【議案補充説明】

平成23年度当初予算の概要

(収益的収支)

(単位：千円)

主要な項目	平成22年度	平成23年度	H23-H22	説明																							
① 病院事業収益 (ア+イ)	17,933,192	18,178,246	245,054																								
ア 医業収益	13,850,269	14,142,527	292,258	総医の患者数増、診療単価の上昇等																							
うち入院収益	9,958,515	10,191,720	233,205	総医+564,709、志摩△411,983																							
うち外来収益	3,601,064	3,655,253	54,189	総医+163,291、志摩△147,798																							
				○患者数、診療単価の状況																							
				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H22当初</th> <th>H23当初</th> <th>H23-H22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">患者数 (人)</td> <td>入院 延患者数 (1日平均)</td> <td>325,602 (892)</td> <td>318,821 (871)</td> <td>△ 6,781 (△21)</td> </tr> <tr> <td>外来 延患者数 (1日平均)</td> <td>304,570 (1,253)</td> <td>295,116 (1,209)</td> <td>△ 9,454 (△44)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">診療単価 (円)</td> <td>入院</td> <td>30,585</td> <td>31,967</td> <td>1,382</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>11,823</td> <td>12,386</td> <td>563</td> </tr> </tbody> </table>			H22当初	H23当初	H23-H22	患者数 (人)	入院 延患者数 (1日平均)	325,602 (892)	318,821 (871)	△ 6,781 (△21)	外来 延患者数 (1日平均)	304,570 (1,253)	295,116 (1,209)	△ 9,454 (△44)	診療単価 (円)	入院	30,585	31,967	1,382	外来	11,823	12,386	563
		H22当初	H23当初	H23-H22																							
患者数 (人)	入院 延患者数 (1日平均)	325,602 (892)	318,821 (871)	△ 6,781 (△21)																							
	外来 延患者数 (1日平均)	304,570 (1,253)	295,116 (1,209)	△ 9,454 (△44)																							
診療単価 (円)	入院	30,585	31,967	1,382																							
	外来	11,823	12,386	563																							
イ 医業外収益	4,082,923	4,035,719	△ 47,204																								
うち一般会計繰入金	3,869,662	3,854,500	△ 15,162	精神病院運営割高経費の減等																							
うちその他医業外収益	160,979	141,462	△ 19,517	看護師派遣に伴う負担金収入の減等																							
② 病院事業費用 (ウ+エ+オ)	19,380,990	19,988,480	607,490																								
ウ 医業費用	18,382,879	19,007,081	624,202																								
うち給与費	10,224,272	10,456,738	232,466	職員の増加による給与の増、共済組合の負担率上昇による法定福利費の増等																							
うち材料費	3,545,963	3,559,617	13,654	医業収益の増加に伴う増等																							
うち経費	3,171,381	3,437,825	266,444	新医療情報システムデータ移行費（総医）、報償費の増等																							
うち減価償却費	1,334,014	1,280,414	△ 53,600	過年度の投資にかかる減価償却費の減																							
エ 医業外費用	863,207	846,495	△ 16,712																								
うち支払利息	661,591	638,786	△ 22,805	企業債利息の減等																							
オ 特別損失	134,904	134,904	0	退職給与引当金の積立																							
医業損益 (ア-ウ)	△ 4,532,610	△ 4,864,554	△ 331,944																								
経常損益 (ア+イ)-(ウ+エ)	△ 1,312,894	△ 1,675,330	△ 362,436																								
純損益 (①-②)	△ 1,447,798	△ 1,810,234	△ 362,436																								

【議案補充説明】

(経常損益の病院別内訳)

(単位：千円)

主要な項目	平成22年度	平成23年度	H23-H22	説明
総合医療センター	△ 361,799	△ 338,854	22,945	
こころの医療センター	128,254	85,280	△ 42,974	
一志病院	△ 30,921	△ 12,845	18,076	
志摩病院	△ 1,048,428	△ 1,408,911	△ 360,483	
県立病院経営室(※)	0	0	0	

(※) 県立病院経営室については、決算時に収支がゼロになるように各病院に配賦します。

(資本的収支)

(単位：千円)

主要な項目	平成22年度	平成23年度	H23-H22	説明
③ 資本的収入 (カ+キ+ク)	2,742,382	2,168,442	△ 573,940	
カ 企業債	1,696,500	1,083,100	△ 613,400	建設改良費の減少に伴う減
キ 県費負担金	945,882	985,342	39,460	企業債元金償還の増加に伴う増
ク 固定資産売却代金	100,000	100,000	0	保有する中期国債の満期に伴う入金
④ 資本的支出 (ケ+コ+サ)	3,284,909	2,714,147	△ 570,762	
ケ 建設改良費	1,723,372	1,090,558	△ 632,814	新医療情報システム(総医)等の減
コ 企業債償還金	1,514,137	1,580,989	66,852	企業債元金償還金の増加
サ 長期貸付金	47,400	42,600	△ 4,800	看護師等修学資金貸付の減
資本的収支不足額 (③-④)	△ 542,527	△ 545,705	△ 3,178	

※資本的収支不足額については、内部留保資金で補てんすることとしています。

県立病院の医師・看護師等確保定着事業 【予算額 175,626千円】  
県立病院経営室 224-2350

医師・看護師等の不足が全国的に深刻な問題となっており、特に救急医療やへき地医療等の地域医療を担う公立病院においては、病院運営に重大な影響を与えています。

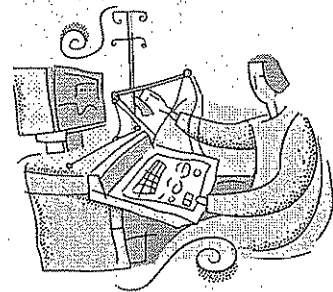
県立病院においても、一部の病院において医師等の不足により、本来の診療機能が十分に発揮できず、厳しい経営環境となっています。

このため、病院事業庁では、引き続き県立病院で働く医師・看護師等が求めるニーズに応え、満足度の高い職場環境を整備することにより、医師・看護師等の確保と定着を図り、事業収支の改善に一層取り組むとともに、地域医療体制の維持や医療の質の向上に努めます。

①医師確保のための研修環境等改善事業 【予算額 38,934千円】

県立病院で働く医師を確保するため、研修環境の充実や住環境の改善等を行い、勤務医にとって働きがいのある職場環境づくりに取り組みます。

- 医学書及び診療研修関連図書を整備し、研修環境の充実を図ります。
- 学会等研修参加旅費を支給し、技術向上につなげるとともにモチベーションの向上を図ります。
- 医師公舎借上げ等住環境を確保し、単身赴任等に対する支援を行います。



など

②看護師等確保定着事業 【予算額 136,692千円】

県立病院で働く看護師等の確保定着を図るため、助産師及び看護師修学資金制度の活用や新人看護師への技術支援等に取り組みます。

- 将来、一定期間県立病院に勤務することを返還免除の条件に、看護系大学等の在学生に対して修学資金を貸与します。
- 新人看護師の定着対策として、技術支援などの研修等を実施します。



など

## 周産期医療機能拡充事業

【予算額 118,582千円】  
県立病院経営室 224-2350

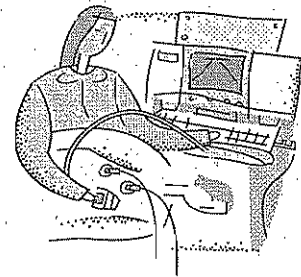
厚生労働省の新生児集中治療管理室（NICU）整備目標では、北勢地域には19～23床が必要とされておりますが、現在総合医療センター3床を含めたNICUは9床しかなく、今後増床することが必要となっております。

このため、総合医療センターでは、北勢地域の周産期医療を充実させるべきとの三重県医療審議会周産期部会の意見書も踏まえ、周産期センター整備工事等を行ないます。

### ①周産期センター整備工事【予算 118,582千円】

- 総合医療センターの周産期医療機能を拡充するため、平成23年度に実施設計を行うとともに、周産期センター（新生児集中治療管理室（NICU）、回復期治療室（GCU）などを設置）整備工事に着工します。

請負工事費	90,133千円
設計監督費	26,729千円
総係費	1,720千円
計	118,582千円



- 周産期センター整備工事に必要となる債務負担行為を設定します。

（平成24年度の限度額 376,325千円）

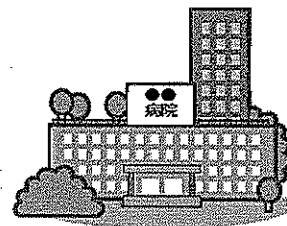
## 県立病院改革推進事業

【予算額 340,452千円】  
県立病院経営室 224-2350

『県立病院改革に関する基本方針』に基づき、総合医療センターの地方独立行政法人化、志摩病院への指定管理者制度導入のために必要な取組みを進めます。

### ① 地方独立行政法人化関係【予算額 94,978千円】

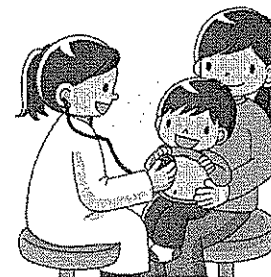
- 地方独立行政法人の制度に合わせた人事給与システム、財務会計システム等を構築します。
- 地方独立行政法人へ引き継ぐ土地・建物等の再評価を行います。



など

### ② 指定管理者制度導入関係 【予算額 244,521千円】

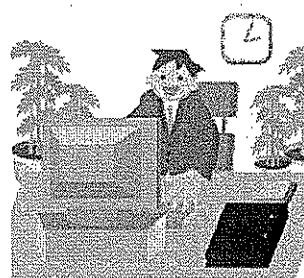
- 指定管理者と協議のうえ、今後の診療体制を充実させるために必要な医療機器を整備します。
- 指定管理者への管理運営の移行のために必要となる現地事務所設置にかかる費用を負担します。



など

### ③ 県立病院改革推進事務費 【予算額 953千円】

- 県立病院改革を推進するために必要となる旅費や消耗品費等の事務費を計上しています。



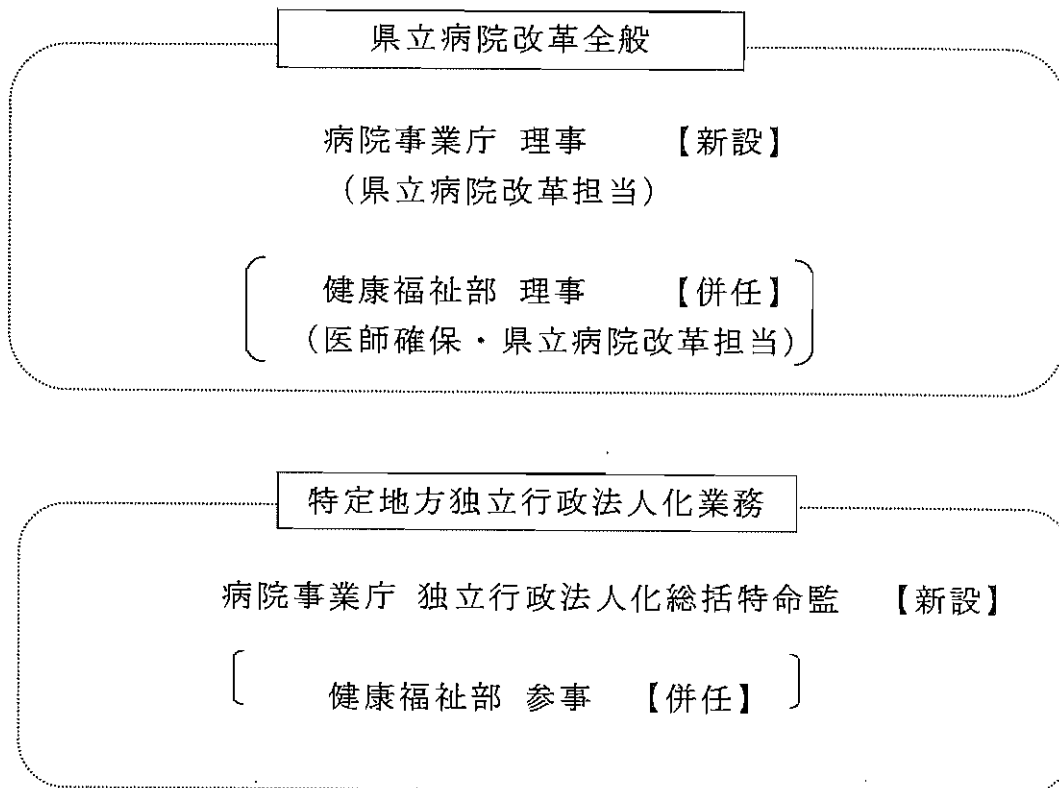
## 平成23年度病院改革関係業務にかかる組織改正について

平成24年4月からの総合医療センターの特定地方独立行政法人化や志摩病院の指定管理者制度の導入を控え、平成23年度は、これらの移行業務を含む病院改革関係業務が本格化することとなります。

このことに伴い、県立4病院の各院長と密接に協議しながら、関係機関等と連携・協力して県立病院改革を的確に推進するため、病院事業庁に「県立病院改革を担当する理事」を設置します。

また、総合医療センターの独立行政法人化に伴う中期計画の策定、独立行政法人諸規定の整備、財務・人事システムの構築など、病院現場に即して実施すべき移行業務を推進するため、病院事業庁に「独立行政法人化総括特命監」を設置します。

なお、新たに設置する「病院事業庁理事」及び「独立行政法人化総括特命監」については、県立病院改革の具体的な業務を知事部局と一体的に推進する必要があるため、健康福祉部職員の身分をあわせ持つこととします。





## 【議案補充説明】

### 2 三重県病院事業条例の一部を改正する条例案

#### (1) 改正の理由

- ① 三重県立こころの医療センターの診療科目の変更について  
現在診療を行っていない診療科名の削除を行うこととしたものです。
- ② 手数料の改正について  
県有自動車使用料及び分べん料の額を改定し、並びに厚生労働大臣が定める先進医療に係る手術料の額を定めるため、規定を整備することとしたものです。

#### (2) 改正の内容

- ① 三重県立こころの医療センターの診療科目の変更について  
三重県立こころの医療センターの診療科目から「神経科」を削ります。
- ② 手数料の改正について
  - ア 県有自動車使用料の金額を90円以下で病院事業の管理者が定める額（現行80円）に改めます。
  - イ 分べん料の金額を240,000円以下（現行187,000円以下）で病院事業の管理者が定める額に改めます。
  - ウ 厚生労働大臣が定める先進医療に係る手術料の金額を実費を基準として病院事業の管理者が定める額とします。

#### (3) 施行期日

平成23年4月1日から施行することとします。

【議案補充説明】

3 平成22年度三重県病院事業会計補正予算（第2号）

（収益的収支）

（単位：千円）

主要な項目	補正前の額	補正額	補正後の 予算額	説 明																		
① 病院事業収益 (7+イ)	17,683,844	234,290	17,918,134																			
ア 医業収益	13,578,687	279,535	13,858,222	入院・外来患者数の増、入院単価の増等																		
うち入院収益	9,801,876	155,780	9,957,656	総医+132,475、志摩+39,832																		
うち外来収益	3,483,267	116,832	3,600,099	総医+62,724、志摩+37,846																		
				○患者数、診療単価の状況																		
				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">患者数 (人)</td> <td>入院 延患者数 (1日平均)</td> <td>311,203 (853)</td> <td>2,449 (6)</td> <td>313,652 (859)</td> </tr> <tr> <td>外来 延患者数 (1日平均)</td> <td>284,862 (1,172)</td> <td>9,580 (40)</td> <td>294,442 (1,212)</td> </tr> <tr> <td>診療単価 (円)</td> <td>入院 31,497 外来 12,228</td> <td>250 △ 1</td> <td>31,747 12,227</td> </tr> </tbody> </table>			補正前	補正額	補正後	患者数 (人)	入院 延患者数 (1日平均)	311,203 (853)	2,449 (6)	313,652 (859)	外来 延患者数 (1日平均)	284,862 (1,172)	9,580 (40)	294,442 (1,212)	診療単価 (円)	入院 31,497 外来 12,228	250 △ 1	31,747 12,227
		補正前	補正額	補正後																		
患者数 (人)	入院 延患者数 (1日平均)	311,203 (853)	2,449 (6)	313,652 (859)																		
	外来 延患者数 (1日平均)	284,862 (1,172)	9,580 (40)	294,442 (1,212)																		
	診療単価 (円)	入院 31,497 外来 12,228	250 △ 1	31,747 12,227																		
イ 医業外収益	4,105,157	△ 45,245	4,059,912																			
うち一般会計繰入金	3,917,608	△ 44,244	3,873,364	不採算地区立地に要する経費の減等																		
うちその他医業外収益	142,484	△ 900	141,584																			
② 病院事業費用 (ウ+エ+オ)	18,962,619	△ 40,236	18,922,383																			
ウ 医業費用	17,985,827	△ 59,164	17,926,663																			
うち給与費	9,960,611	△ 57,880	9,902,731	職員の新陳代謝による給料・手当の減、看護師賃金の減等																		
うち材料費	3,386,683	51,687	3,438,370	入院・外来収益の増加に伴う増等																		
うち経費	3,192,231	△ 44,488	3,147,743	委託費の減（△35,903）等																		
エ 医業外費用	841,888	18,928	860,816																			
うち雑損失	102,035	18,491	120,526	過年度未収金の整理に伴う増等																		
オ 特別損失	134,904	0	134,904																			
医業損益（ア-ウ）	△ 4,407,140	338,699	△ 4,068,441																			
経常損益（7+イ）-（ウ+エ）	△ 1,143,871	274,526	△ 869,345																			
純損益（①-②）	△ 1,278,775	274,526	△ 1,004,249																			

【議案補充説明】

(経常損益の病院別内訳)

(単位：千円)

主要な項目	補正前の額	補正額	補正後の 予算額	説 明
総合医療センター	△ 199,188	236,537	37,349	
こころの医療センター	245,173	7,828	253,001	
一志病院	54,355	△ 33,084	21,271	
志摩病院	△ 1,244,211	63,245	△ 1,180,966	
県立病院経営室(※)	0	0	0	

(※) 県立病院経営室については、決算時に収支がゼロになるように各病院に配賦します。

(資本的収支)

(単位：千円)

主要な項目	補正前の額	補正額	補正後の 予算額	説 明
③ 資本的収入 (カ+キ+ク+ケ)	2,751,909	△ 216,850	2,535,059	
カ 企業債	1,700,900	△ 219,500	1,481,400	建設改良費の確定に伴う減
キ 県費負担金	951,009	0	951,009	
ク 固定資産売却代金	100,000	0	100,000	
ケ 長期貸付金返還金	0	2,650	2,650	看護師等修学資金辞退に伴う返還による増
④ 資本的支出 (コ+サ+シ)	3,297,211	△ 238,815	3,058,396	
コ 建設改良費	1,727,979	△ 218,765	1,509,214	新医療情報システム(総医)購入金額の確定による減等
サ 企業債償還金	1,521,832	0	1,521,832	
シ 長期貸付金	47,400	△ 20,050	27,350	看護師等修学資金の貸与者確定に伴う減
資本的収支不足額 (③-④)	△ 545,302	21,965	△ 523,337	

※資本的収支不足額については、内部留保資金で補てんすることとしています。